

ラン科

カキラン

Epipactis thunbergii A.Gray

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

■ 県内分布

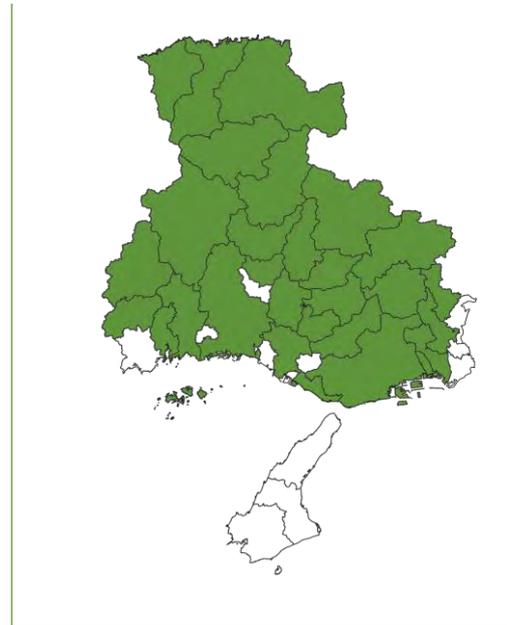
神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、三田市、猪名川町、明石市、加古川市、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、姫路市、市川町、神河町、相生市、宍粟市、たつの市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

-

■ 保護上の留意点

-



写真提供:松岡成久

■ 種の概要

日当たりのよい湿地に生える。根茎は横にはい、節から根を出す。茎は高さ30-70cm、平滑、基部は紫色を帯び、少数の鞘状葉に包まれる。葉は5-10枚つき、狭卵形で、長さ7-12cm、幅2-4cm、著しい縦脈があり、基部は短い鞘となり茎を抱く。6-8月、黄褐色の10個あまりの花がつく。